



2021年5月10日

各 位

上場会社名 東京汽船株式会社
 代表者 代表取締役社長 齊藤 宏之
 (コード番号 9193)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 佐藤 晃司
 (TEL 045-671-7713)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年11月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,689	△708	△502	△274	△27.57
今回修正予想(B)	9,889	△621	△340	△94	△9.47
増減額(B-A)	200	87	162	180	
増減率(%)	2.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	11,825	170	503	300	30.26

2021年3月期通期個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,776	△186	△193	△19.43
今回修正予想(B)	7,122	66	△34	△3.44
増減額(B-A)	346	252	159	
増減率(%)	5.1	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	7,851	691	203	20.43

修正の理由

(連結)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、旅客船事業においては年末以降の新型コロナウイルス感染症の第3波による感染再拡大により期末にかけて業績はさらに悪化いたしました。曳船事業においては減少傾向であった入出港船舶が第4四半期(1月～3月)に入りコンテナ船、自動車専用船、大型タンカーが増加に転じ、売上高は前回予想より増加したことで、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は上振れる見込みとなりましたので修正いたします。

(個別)

2021年3月期の個別業績予想につきましては、曳船事業において同上の要因から売上高は前回予想より増加したことで、経常利益及び当期純利益は上振れる見込みとなりましたので修正いたします。

(注)上記の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上